

# ろくしょうtimes 第7号



皆さん、こんにちは！！

設計・施行の工務店 六匠構築の福田です。

G.Wも終わり夏が近づいてきてます。

日差しもどんどん強くなってきます。

冬の最低外気温を0℃、室内快適温度を20℃

とすると、温度差は、20℃、

夏の最高気温を38℃、室内快適温度を28℃

とすると、温度差は、10℃

夏の方が少ないエネルギーで快適温度を得られるように見えます。

ところが、真夏炎天下の屋根は、60?70℃に達するので、2階などは快適温度との差は、40℃近くなることがあります。さらに、窓から日差し入んだり、人からの熱の負荷が加わるため、夏の方が快適温度を保つのは難しいのです。

では、少ないエネルギーで夏に快適温度を保つ方法は？

\* 窓の遮熱対策をする→遮熱シートや遮熱ガラスに交換

\* 屋根裏の温度を下げる→換気扇による空気の入替

\* 屋根の遮熱対策→屋根に遮熱塗料を塗る

等々。

まずは、外の暑さを部屋内にいれないこと。

他にもいろいろ対策はあります。

夏対策をお考えの方は、ご相談ください～。

## 株式会社六匠構築一級建築士事務所

大阪市旭区中宮2-6-4(旭通商店街内)

お客様専用お問い合わせダイヤル

050 050-3736-3311